

Hachioji MAIL NEWS



輸送サービス労組八王子地本



ホームページ

2023.08.05

No.011



Twitter

申2号『立川営業統括センター内で発生した 賃金未払いの原因を明らかにし、社員が安心して 働ける職場の実現を求める申し入れ』交渉開催！

1. 今回の事象に対する原因と対象者数を明らかにし、原因究明と再発防止策を講じること。
【回答】「変革2027」の実現に向けた組織再編及び柔軟な働き方や多彩な活躍の場の実現に向けた制度改正に伴い、2022年3月12日以降、統括センター及び営業統括センターの通勤超勤適用除外に伴う経過措置を実施した。本事象については、必要な手続きが行われず、一部の社員に対して支給誤りが発生したため、必要な対応を行い、対策を講じたところである。
2. 全社員に対して事象の説明を行い、安心して働ける職場をつくること。
【回答】管理者から当該社員に対し、必要な説明を実施した。なお、賃金の支給誤りが発生しないよう、引き続き適正な取扱いに努めていく。

<発覚した経緯>

今年6月、立川営統セ副長が給与明細に「通勤超勤」が記載されていないと気付いた為

<発生した原因>

- ①担当している副長は、業務量・対象者が少ないにも関わらず「支社への対象者報告が漏れていた」こと。また、引継ぎがうまくいかなかったこと。
- ②支社は現場からの報告を基に入力しているため「(現場から報告が漏れた対象者を)支社として入力ができなかった」こと。

<対象者数>

立川・八王子・大月の各営統セで合計33名

<再発防止対策>

- ①現場から支社へ報告する社員を固定・明確化し、それを支社が把握する。
- ②支社が入力漏れ等を起こさないようにしっかりチェックする。

[確認事項]

- ・事象を重く受け止め、対策を実施することで今後同様の事象を発生させない。
- ・現場管理者へ事象の周知や再発防止策を周知する。
- ・「管理者は全てを把握している」と会社はいうが、多くの業務を担っており全てを把握することは困難な為、管理者のフォローを支社として行う。

[対立事項]

- ・再発防止に向けて会社が責任を持って行っていくが、社員への再周知は再発防止対策ではないので行わない。
- ・不安解消の為に、管理者とコミュニケーションを取って欲しい。

事象を重く受け止めると発言しつつも・・・

「対策ならざる対策」と「責任は現場に丸投げ」の会社体質は変わらず…。

安心して働ける職場を実現する為に、現場から声をあげ続けよう！！